

# 公共經濟論 II

麻生良文

# 内容(1)

- 基礎理論
  - 市場の失敗
  - 不確実性下の意思決定, 保険の役割
  - 情報の非対称性
- 再分配政策
  - 市場における所得分配の性質
  - 所得再分配政策の評価(価格支持政策, 現物給付, 一括移転)
  - 負の所得税, 給付付き税額控除
  - 労働市場・人的資本投資における市場の失敗

# 内容(2)

- 公的年金
  - 歴史・現状
  - 賦課方式の年金制度の効果
  - 年金制度改革
- 医療保険
- 高齢化と日本財政

# 講義のねらい

- 再分配政策, 社会保障, 地方財政
  - 重要な政策課題でありながら, 理論的な検討の弱かった分野
  - 制度や歴史の記述, 「常識的」な議論が横行
  - 経済理論に基づいた理解が必要
    - 現状の評価
    - 制度改革の方向性
    - 各国の制度比較も理論の眼が必要
- 財政論I・IIで十分に取り上げられなかった問題
- 世間的に流通している「典型的な議論」も検討
  - 「市場原理主義」批判
  - 年金制度は破綻しない
  - 医療を市場の原理に任せるべきではない

# 文献

- 麻生良文, 『公共経済学』, 有斐閣, 1998年
- 麻生良文, 『ミクロ経済学入門』, ミネルヴァ書房, 2012年
- 麻生・小黒・鈴木, 『財政学15講』, 新世社, 2018年
- 小塩隆士, 『社会保障の経済学』(第4版), 日本評論社, 2013年